

令和元年 9月1日

地域連携だより

社会医療法人 童仁会 池田病院

第1号



当院の取りくみ紹介

子ども達は一人ひとり違った個性を持ち、学ぶスピードや興味の対象も様々です。この子には得意なことがあの子は苦手、あの子が大好きなことにこの子は興味を示さない、といった違いがあるのは当然です。しかし、なかには大部分の子ども達には苦もなくできることが、ある子にとってはとても難しい場合があります。その一方で、場合にはそぐわないけれども、そうせずにはいられない子どももいます。そういう子ども達は、社会生活の中で不適応を起こす場合があるといわれています。

一人ひとりの発達特性を理解し、正しくサポートすることで、子ども達は持っている力を発揮し、大きな問題なく社会生活を送れるようになると私達は信じています。子ども達や保護者にとってよりよい生活の一助となるように、当院では「発達外来」を開設しています。



発達外来

子ども達は生活の中で、周囲が問題とみなす行動をしばしば起こすことがあります。「問題」イコール「なくすべき悪いもの」イコール「発達障害の症状」ではありません。なぜその行動が現れ、なぜ続いているのかの意味について理解しようとするのが、治療・支援の第一歩と考えられています。

診察の流れ

初回カウンセリングでは、問診票にご記入いただいたり、臨床心理士による面接を行い、大事な情報を収集します。続いて、最適と考えられる検査のスケジュールを決め、医師による診察と臨床心理士による発達検査などを実施します。

アセスメント結果を踏まえた症状や特性の理解の仕方や、支援方針について医師から説明します。個々の検査結果に関して詳細な説明は臨床心理士が行います。その後、これからの関わり方のヒントを一緒に考える時間を設けています。



山本 ひとみ(公認心理士・臨床心理士)



児童相談所を経て鹿児島県子ども総合療育センターの開設当初から10年間、今年の4月からは池田病院に勤務しています。心理士の職に就いてから、ずっと子どもとその家族に関わってきたこととなります。



スタッフ紹介

大坪 恵美子(臨床心理士・教育カウンセラー)

小児科、保険センター、園、学校等で心理相談、発達相談に携わっております。お子様や保護者様、指導者各々の気持ち、状態ニーズに合わせた心理支援が出来ることを心掛けております。



紹介受入実績

急性肺炎や感染性胃腸炎、熱性けいれんはもとより、おうちに帰すのが気になる患者様、はじめての子育てで不安な保護者の方などに当院への入院をご紹介ください。ご紹介への返書送付率は100%です。

紹介受け入れ患者数

